



あなたの立場で問題を解決するコンサルタントです

安全軽視、ハイタク業界は死活問題 白タク解禁のライドシェアに反対

営業運転に必要な二種免許を持たない一般ドライバーが、マイカーに顧客を乗せて営業する「ライドシェア」の解禁を政府が検討している。岸田首相が10月23日、臨時国会の所信表明演説で取り上げ、導入の検討を表明した。ハイタク業界や関係労働組合などが猛烈に反発している。

ライドシェアという言葉はまだ耳慣れないが、問題になっているのは、日本で禁止されてきた「白タク」行為の解禁である。導入の目的は、ドライバー不足解消で、特に観光地で深刻だという。

ところが話を分かりづらくしているのは、目的に、もう一つ「過疎地の交通手段の確保」が上げられているからだ。自治体やNPOが「非営業」で住民を運ぶ取り組みはすでに行われていて、二種免許が、定められた講習を受けたドライバーがハンドルを握る。これもライドシェアという。だから、ライドシェアには「営業」と「非営業」の

「道商工連」に同封してチラシやパンフ無料配布
道商工連が毎月10日に発行している会報紙『道商工連』に、皆さまが製作したチラシやパンフレットなどの宣伝物を同封して、会員企業

業の皆さま宛てに無料で配送します。

毎月、月末まで(12月は20日まで)に250部を道商工連までお届けください。

お知らせ

12月1日から北海道商工連盟・同協同組合の事務所の就業時間が変わります。始業は午前9時半、終業は午後4時半、1日1時間の短縮になります。

年末恒例 道商工連交流晩会

年末恒例の「交流晩会」を下記の日程で開催します。会員企業の代表者をはじめ、顧問や相談役を務める衆参国議員や道議、市議らが多数出席します。名刺を多めにご持参のうえ、多数ご参加ください。

とき 12月5日(火)18時から
ところ ホテルポールスター札幌 (札幌市中央区北4西6)
会費 7000円

2種類があることを、覚えておいてほしい。ここでは「営業」について取り上げる
■一切が運転手の責任に
なぜ、白タクを認めるのか。
(次ページに続く)

凱風 (夏から秋に吹く南風)

日本のプロ野球、日本シリーズは阪神タイガースの38年ぶりの優勝で終わった。パリーグ3連覇を遂げ、昨年日本一のリッキスバファローズを4勝3敗で破つての勝利で、共に関西チーム同士の決戦だった。過去、関西勢同士の戦いをさかのぼると、1964年の阪神タイガースと南海ホークスの戦いは、4勝3敗で南海に軍配が上がっている。決勝の第7戦が、何と、東京オリンピックの開会式当日だったのを記憶している人は多くないようだ。当時、日本のプロ野球は読売ジャイアンツの全盛時代、巨人軍でなければ人にあらずの雰囲気。巨人が戦わないので関心が薄かったのかもしれない。今では、甲子園を埋め尽くすタイガースファンの声援のすごさに圧倒される。その超ど迫力にバファローズも圧倒されたことだろう。畏るべし阪神タイガース、来年も「あれ」に向けて強そうだ。(峰)

〔前ページから続く〕

ライドシェアはここ10年ほどで世界に市場を広げてきた。スマートフォンのアプリで車を呼び、目的地で料金を払う。ほとんどタクシーと変わらないが、料金が少し安いので利用者が激増し、参入するドライバーも増えた。タクシー会社は廃業に追い込まれ、ドライバーは失業した。

問題は、タクシー会社に雇用されない運転手が、事故を起こした際、責任も全て負う仕組みだ。アプリケーションの提供会社はドライバーと客との仲介にしか関わらないから、安全管理や保険加入、税金の支払なども一切がドライバーの責任だ。自由な時間に働け、サイドビジネスになり、利用者が付けたドライバーの評価がアプリに表示されるので評判の悪いドライバーは淘汰されるというが、現実はどうか。
導入は先進38カ国で8カ国
ライドシェア先進地、米国のUber社と、日本のタクシーを比べた2020年の数字が

ある。衆議院国土交通委員会(3月22日)の政府答弁だ。輸送回数はUberが6・5億回で日本が5・6億回。交通事故の死者はUber42人、日本16人。性的暴行はUber998件、日本19件だった。米国ではドライバーが被害者になるケースも多発している。

では、他の先進国はどうか。タクシー政策議員連盟(辻本清美会長)の資料(10月27日)によると、EU加盟国や韓国、トルコなどではライドシェアは走っていない。一旦は営業したが、多くは政府の規制強化や裁判で禁止された。だからUberなどのアプリで配車される車両は、国が認可したタクシーやハイヤーに限られている。先進国(OECD加盟国)38カ国中でライドシェアが走っているのは8カ国だけだ。

有望な投資先…

ライドシェアは格好の投資先だという。海外では年平均20%のスピードで市場が拡大しているという。2013年にUberジャパンが東京に事

務所を開設してから、楽天の三木谷浩史社長やソフトバンクの孫正義社長がライドシェア企業に出資して推進を提唱。国家戦略特区諮問会議(安倍晋三議長)で竹中平蔵委員らが過疎地でのライドシェア合法化を提唱。経済同友会も解禁論を発表している。

道内のハイタク事業者はどう考えているのか。北海道ハイヤー協会の今井一彦会長は「日本のタクシーは米国よりコストをかけ、車両整備や日々の点検を行っている。ライドシェア導入により、国民の安全が脅かされないか」と危惧する。(北海道新聞11月4日)

共同通信社の世論調査(11月3〜5日実施)では、「ライドシェア」解禁に、「賛成」15・2%、「どちらかといえば賛成」34・5%、「どちらかといえば反対」25・2%、「反対」20・8%と見方が割れた。年代が上がるにつれて導入に慎重となる傾向が見て取れるというが、安全を軽視したまま議論が進むことは許されない。(青)

いざという時 機能しますか!!

ビルの安心・安全

- ・警報が鳴りますか
- ・スプリンクラーが作動しますか
- ・消火器はどこにありますか

消防設備の機能定期点検(法令)おまかせ下さい



有限会社 セーフシステムメンテナンス

〒062-0053 札幌市豊平区月寒東2条17丁目1-45

TEL 011-855-6006 fax 011-855-6086

消防設備法定点検、各種法定点検の

ご相談、受け賜っております。

会員訪問

株式会社 楠木興樹園

くすのき こうじゅえん

街の緑を大切に守っていききたい

本格的な冬を前に造園業は、樹木の冬囲いで忙しくなる。楠木興樹園の楠木富雄社長(45)は最近、気になることがあるという。「庭の木を伐採して駐車場などに変えてしまおう方が増えている」という。「庭がなくなり、街の緑が減る

のはいたましい」と残念がる。共働きの増え、草取りが大変だし、車を2台持つ世帯では必要なだろう。

造園業は、庭の剪定(せんでい)など植物だけ扱う植木屋さんとは違う。建築物の外回りの工事全般を受け持つ建設業の業種の一つだ。

雪が消える3月から4月は冬囲いの撤去で、ゴールデンウィークに向け、花壇の植え付けや樹木の剪定、やがて草刈りなども始まる。

楠木興樹園も建物の外回り全般の工事を担う。例えば一戸建て住宅の、庭の造成、植樹や芝をはるような植栽作業は当然だが、塀や柵、カーポート、物置、

テラス、玄関へのアプローチ、照明の設置など、さまざまな工事を受け持つ。だから社員は、シヨベルカーやクレーン、高所作業車など重機の扱いもお手のものだ。現在、各種の資格を持つスタッフ6人が、息の合った仕事ぶりを見せる。

公共工事では、例年、札幌市の公園街路樹などの総合維持管理業務や、子どもたちが遊ぶ街区公園の改良工事なども担い、市民の身近なところで活躍している。

札幌出身の楠木さん、実は、農業高校から短大の造園林学科に進学したのに、造園業で働くとは思ってもいなかったという。夏休みに、必要な単位を取るため知り合いの造園会社で実習したのがきっかけになったらしい。それまで野球をやっていたせいとか、事務系より野外で活動する仕事がしたいと思っていたので、結局、実習先に誘われて就職した。そこで水を得た魚のように活躍する。幅広い経験と

専門知識を身に着け、10年経った2008年に独立、会社の創業にこぎつけた。

会社は、その後、株式会社になり、建設業許可(とび・土工、造園工事)を取得。一般廃棄物収集運搬(札幌市)、産業廃棄物収集運搬(北海道)の許可なども得て、順調に成長している。

9年在籍する31歳の男性社員は、5年間勤めた大手新聞社を、「手に職を持ちたい」からと退職して、ここに入社した。木を切ったり剪定したりしているうちに、屋外構造物や植栽などのエクステリアにも魅力を感じるようになった。土木と建築と庭師を合わせたようなこの世界の仕事は毎日新しい勉強だという。

重機車両や大型特殊、中型免許、街路樹剪定師などの免許や資格も取らせてもらい、マルチに動いている自分に気づき自信が広がったと話す。

一方、楠木さんは、社員らの頑張りにはボーナスで応え

ると言い切る。経営で、いま一番頭が痛いのは燃料費の値上がりだ。重車両から草刈り機に至るまで燃料は欠かせないので、何とかしてほしいともらす。

また、自分が働き始めたころに比べると、重機が進化し、シヨベルカーやクレーンはもとより、高所作業車もあたりまえになった。道具類も使いやすいものに代わってきた。それと、環境意識の高まりで、肥料や、農薬なども環境に配慮したものになってきた。「植物は生き物だから、それを大切に育てる気持ちで失なわないよう大切に、街の緑を大事に守っていきたい」と語る。

* *

株式会社 楠木興樹園

札幌市北区新川801番地

電話 011・788・5094

FAX 011・788・5098

ホームページ

<https://k-koujyuen.co.jp/>

社屋前の楠木富雄社長。二階が事務所



年始の意見広告募集

締め切りは11月30日です

北海道商工連盟と同協同組合は、機関紙「道商工連」2024年1月号別冊による年始の「意見広告」を募集いたします。

掲載スタイルは左下の通り、これまでの「年賀」の名称と同意ですが、【政策意見】への賛同を表明するものです。

【政策意見】 原材料費やエネルギー価格、労務費の上昇と歴史的な物価の高騰によるコスト増加など、深刻な影響を受けている中小企業・小規模事業者、経済的に脆弱な人々への、国や自治体の持続・継続的な施策実施と支援強化で、経済の完全復興を図ろう！

(第49回定期総会・第48回通常総会スローガン)

意見広告の掲載サイズ

大きさは左の例と同じで、タテ85ミリ、ヨコ44ミリです。

広告料金は1件5000円です。申込みは、11月30日まで。

に、掲載する団体名、役職名、氏名、住所、電話番号など

必要事項を記入のうえ、道商工連盟事務局まで、ファクスかメールでお送りください。

す。これは、一般的な挨拶を目的とする有料広告には該当しないので、議員の皆さんも公職選挙法には抵触しないと解されています。ぜひご活用をお願いいたします！

この政策意見は、定期総会・通常総会で採択したメインスローガンで、左上の通りです。問い合わせてください。

例2のように、支店名やファクス番号等の記載も可能です。不明の点は事務局までお問い合わせください。

例2

株式会社 工業

支店

札幌市 区 条 丁目 番 号

電話

FAX

例1

株式会社 工業

代表取締役 長

札幌市 区 条 丁目 番 号

電話

がん保険は割安な集団料率を適用可能

がん保険にできることを、もっと。

NEW
「生きるを創るがん保険」
WINGS

Aflac

WINGSダック

詳細は「契約概要」等をご確認ください。

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)

株式会社 **トーア**
〒001-0034 札幌市北区北34条西4丁目1-11トーア札幌ビル
TEL:0120-25-2225 FAX:011-717-2235

■引受保険会社
「生きる」を創る。



アフラック 札幌総合支社
〒060-0001札幌市中央区北1条西6-1-2アーバンネット札幌ビル5階
TEL:011-221-2641 FAX:011-233-4445